



からだ げ は 体に「うぶ毛」が生えているのはなぜ

「うぶ毛」にはメラニン色素がない

「うぶ毛」というのは、体に生えている、細かい毛です。

わたしたち人間の体には、一部をのぞき、ほとんど全身に「うぶ毛」が生えていますが、細かい上に、色がないために、あまり目立ちません。

かみの毛など、黒い毛には、メラニンという黒い色素(色のつぶ)が入っていますが、「うぶ毛」にはメラニン色素がないのです。

からだ げ は にんげん にゅうどうぶつ なかま 体に毛があるのは、人間がほ乳動物の仲間だから

体に毛が生えている動物は、たくさんいます。イヌやネコ、ライオン、シマウマ、サルなどの動物や、人間など、みんな体表に毛があるのです。

このように、体表に毛のある動物は、すべてほ乳動物の仲間です。体表に毛のあるのが、ほ乳動物の大きな特徴の一つになっているのです。人間もほ乳動物の仲間ですから、体表に毛のあるのは、あたりまえのことで、その大部分が、「うぶ毛」というわけです。

(監修・保志 宏)

ほ乳動物のなかま

